

科目名	母性看護援助論Ⅱ				
担当講師名	和田 香織	所属・役職	二戸病院 主任助産師	資格・免許	助産師
担当講師名	橘 麻美	所属・役職	二戸病院 助産師	資格・免許	助産師
授業形態	講義・演習	単位数・時間数	1 単位 15 時間	開講年次	2 学年前期
講義の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>産褥期の母子とその家族の理解と看護を中心に講義を進める</li> <li>看護過程では、実習で受け持つ正常経過の褥婦と新生児の看護の展開を演習する</li> </ul>				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>産褥期・育児期の対象となる人々の理解と日常生活において必要なセルフケアを維持促進できる看護について理解する</li> <li>新生児が子宮外環境に適応できるまでの経過を理解する</li> </ul>				
講義回数	講義内容				
1 ～ 5	産褥の生理 産褥復古を促す看護 母乳育児への看護 親役割獲得と家族形成支援				
6 ～ 8	新生児の特徴 健康問題を持つ褥婦の看護 新生児の異常について 新生児の看護について				
教科書等	教科書：「母性看護学各論」 医学書院 参考書：写真でわかる母性看護技術 助産技術アドバンス 母性看護過程 医歯薬出版 適宜資料配布				
成績評価方法	出席状況、授業参加状況、課題レポート、筆記試験等により総合的に評価します。				
履修上の留意点	既習の解剖学・生理学(性と生殖に関する内容)病態学各論Ⅳ(周産期に関する内容) 母性看護援助論Ⅰを踏まえて授業に臨む				
特記事項					